

耐(重)塩害仕様室外機 (受注生産品)

塩害による腐食から本体をしっかりガード。
安定した品質・性能を長期間持続します。

●受注生産品のため、納期についてはお問い合わせください。

四方を海に囲まれた日本では、機械のサビ対策は大切なポイントです。
特に工場は立地条件の上で、海浜地区にあることが多く、空冷式室外機の
サビ対策が要望されます。ダイキンでは、ケーシングからボルト、ビスにいた
るまで、キメ細かな防食処理を施した《耐塩害仕様》室外機を豊富に取り
揃え、腐食性雰囲気のある工場で優れた耐久性を発揮しています。

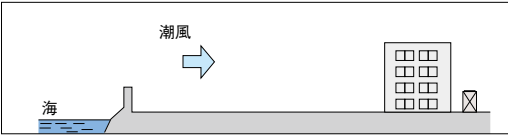
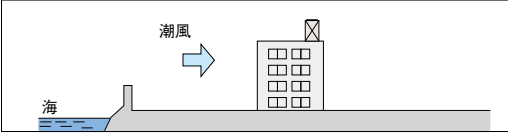
フッ素コートで耐候性がアップした
「耐重塩害仕様室外機」も
ラインアップ

「耐塩害仕様」「耐重塩害仕様」は、
日本冷凍空調工業会標準規格JRA9002に基づいています。

JRA耐塩害仕様(E仕様)・耐重塩害仕様(H仕様)
の塗装色はアイボリー(標準機)からライトキャメル
(2.5Y6.5/1.5)に変わります。

JRA耐塩害仕様(室外機)

■据付場所 ●耐塩害仕様機は、室外設置機を塩害の影響を受ける場所に設置可能な仕様になっています。

種 類	記 号	据 付 場 所	機種選定の目安 ※1、※2
JRA 耐塩害 仕様	E	●潮風には当たらないがその雰囲気があるような場所 	1. 室外機の設置場所から海までの距離が約300mを 超え1km以内の場所 2. 室外機が建物の影になる場所 3. 室外機が雨で洗われる場所
JRA 耐重塩害 仕様	H	●潮風の影響を受ける場所。但し、塩分を含んだ水が直接機器にはかからない場所。 	1. 室外機の設置場所から海までの距離が約300m 以内の場所 2. 室外機が建物の表(海岸面)になる場所 3. 室外機設置場所のトタン屋根、ベランダの鉄製部の 塗り替えが多い場所 4. 室外機に雨があまりかからない場所

※1：耐塩害仕様、耐重塩害仕様の選択は、設置環境により条件が変わる場合(例えば季節風、台風の影響の強い地域)を除いたときの目安です。

※2：沖縄や離島地域に設置される場合は、JRA耐重塩害仕様(H)を使用してください。

■耐(重)塩害仕様室外機・機種シリーズ

	適用エアコン	容量	5馬力	8馬力	10馬力	14馬力	16馬力	20馬力
設備用エアコン(ベルトレスタイプ) 設備用ZEAS 設備用ZEAS(機内洗浄可能タイプ) 工場用ZEAS 省工事形クリーンルーム用	冷暖兼用	耐塩害仕様	RZYCP140KAE RZYCP140NBE	RZYCP224NBE	RZYUP280NBE	—	RZYCP450NBE	RZYCP280NBE RZYUP280NBE (マルチ:2台接続)
		耐重塩害仕様	RZYCP140KAH RZYCP140NBH	RZYCP224NBH	RZYUP280NBH	—	RZYCP450NBH	RZYCP280NBH RZYUP280NBH (マルチ:2台接続)
設備用ZEAS	冷房専用	耐塩害仕様	RZCP140KAE	RZCP224KAE	RZCP280KAE	—	RZCP450KAE	RMCP280KAE (マルチ:2台接続)
		耐重塩害仕様	RZCP140KAH	RZCP224KAH	RZCP280KAH	—	RZCP450KAH	RMCP280KAH (マルチ:2台接続)
電算機用エアコン 年間冷房中温形	冷房専用	耐塩害仕様	—	RZCP224KKE	RZCP280KKE	—	—	—
		耐重塩害仕様	—	RZCP224KKH	RZCP280KKH	—	—	—
年間冷専恒温恒湿用	冷房専用	耐塩害仕様	RCMP140KKE	RCMP224KKE	RCMP280KKE	—	—	—
		耐重塩害仕様	RCMP140KKH	RCMP224KKH	RCMP280KKH	—	—	—
リモートコンデンサー型 標準タイプ	冷暖兼用	耐塩害仕様	—	CRYP224AAE	CRYP280AAE	—	—	—
		耐重塩害仕様	—	CRYP224AAH	CRYP280AAH	—	—	—
リモートコンデンサー型 年間冷房中温形 簡易恒温恒湿用	冷房専用	耐塩害仕様	—	CRP224AAKE	CRP300AAKE	—	—	—
		耐重塩害仕様	—	CRP224AAKH	CRP300AAKH	—	—	—

据付上の注意(維持管理について)

JRA耐塩害仕様機・耐重塩害仕様機は素材や塗装内容を強化していますが、腐食に対して万全ではありません。

このため次のような据付計画と保守を行うことにより防食効果を高めて行く必要があります。

- 海水飛流および潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。
 - 機械の設置は建物の風下にしてください。
 - やむを得ず海岸面に機械を設置する場合でも防風板を設けて直接潮風が当たることを避けてください。
 - 据付方向に注意してください。(海岸線に平行と直角では腐食度合いが異なります)
- 外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮してください。
- 室外機底板内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、底板内の水抜け性を損なわないよう傾き等に注意してください。
- 海岸地域への据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行ってください。
- 水はけの良い場所に設置してください。特に基礎部分の排水性を確保してください。
- 据付け、メンテナンス等にて付いた傷は、必ず補修してください。
- 機器の状態を定期的に点検してください。(必要に応じて再防錆処置や部品交換等を実施してください。)